

淀川水系流域委員会 第 73 回運営会議 (2006. 7. 20 開催) 結果報告		2006. 7. 31 庶務発信
開催日時	2006 年 7 月 20 日 (木) 16 : 00~19 : 00	
場 所	ホテル京阪京都 3 階 藤の間	
参加者数	委員 7 名 河川管理者 3 名	
<b>決定事項 および 検討事項</b>		
<b>1. 平成 17 年度事業の進捗点検についての意見 (案) について</b>		
<p>「平成 17 年度事業の進捗点検についての意見(案) 060720 版」について、委員から寄せられた修正意見をもとに審議がなされ、「平成 17 年度事業の進捗点検についての意見 (最終案)」が作成された。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「平成 17 年度事業の進捗点検についての意見 (最終案)」を全委員に配布し、気づいた点 (語句修正等) があれば 7 月 27 日 12:00 までに庶務に提出する。</li> </ul>		
<b>2. WG について</b>		
<b>①住民参加部会におけるWGの設置について</b>		
<p>住民参加部会における「関係住民の意見の反映方法および社会的合意」に関するWGの設置について審議がなされ、WGを設置することが決定した。主な意見の内容とWGメンバーは下記の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民参加部会WGメンバー リーダー：田中委員、副リーダー：澤井委員、住民参加部会委員 (角野委員、川上委員、川崎委員、寺川委員、戸田委員、本多委員、三田村委員、村上哲生委員、谷内委員)、寺田委員、千代延委員</li> <li>・WGの中で「関係住民の意見の反映方法」と「社会的合意」に関する2～3名の作業グループをそれぞれつくれば動きやすくなると思っている。9月中にドラフト案を作成するために、早急にWGを開催して頂きたい。最終的には、WGの報告書ではなく、住民参加部会の報告書を作成する (住民参加部会長)。</li> </ul>		
<b>②水位操作WGについて</b>		
<p>水位操作WGの今後の進め方について意見交換がなされ、新たな水位操作WGメンバーとして角野委員がメンバーに加わることが決定した。なお、主な意見は以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水位操作WGの報告書は利水・水需要管理部会の報告書と重なる部分が多いので協力して作業を進めて頂きたい。必要に応じてWGメンバーを追加してほしい (委員長)。 ←水位操作試行については、平成 18 年度の試行結果を見れば試行の限界が見えてくると思われるので、結果が出てきた段階で詰めた議論をしたい (水位操作WGリーダー)。</li> <li>・第3次委員会に向けて、これまでの6年間の活動を総括していくことも流域委員会の役目の1つだ。水位操作WGや利水・水需要管理部会の報告書も「6年間の総括」の一部分にした方がよいと思っている。 ←難しいとは思いますが、書店で購入できる書籍としてとりまとめる方向も検討してみてもどうか。</li> </ul>		
<b>3. 7 月～10 月までの予定について</b> ：今後の会議開催について下記の通りに決定した。		
8 月 2 日 (水)	13:30~18:30	第 1 回委員会検討会
8 月 31 日 (木)	13 : 30~16 : 30	第 74 回運営会議
9 月 19 日 (火)	13:30~16:30	第 75 回運営会議
<b>4. 今後の検討会の開催方法について</b>		
<p>今後の検討会の開催方法について意見交換がなされ、8 月 11 日以降の検討会では議事録を作成して公開することが決定した。なお、主な意見は以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検討会を非公開で開催してきたが批判も多い。流域委員会としても非公開で開催してきたことを反省し、できるだけ公開で開催していきたい。ただ、経費等の関係上、委員会や部会と同じような形で開催するのは難しいため、検討会についても部会や委員会と同様に議事録を作成し、公開していくことにする (委員長)。</li> </ul>		

以上

※結果報告は主な決定事項等の会議結果を迅速にお知らせするために庶務から発信させていただくものです。